

早稲田大学政治経済学術院「公共政策（実証経済学）」担当教員採用応募要領

（所定書式は <https://www.waseda.jp/fpse/pse/news/2018/08/11/9175/>にて入手可能です。）

1. 所属 早稲田大学政治経済学術院
2. 主要担当科目 本学術院大学院政治学研究科公共経営専攻（専門職学位課程）Public Policy コース（2019年9月開設の英語学位プログラム）における公共経済学、社会保障論、財政学など、公共政策にかかわる実証経済学関連科目、および、その他政治経済学術院における関連科目。
3. 採用人数 1名（任期なしの教授又は准教授）
4. 給与・待遇 本大学給与規程による。
5. 応募資格
  - 1) 実証経済学を専門とし、担当科目を英語及び日本語で講義できる者。
  - 2) 日本の制度、政策の評価に精通し、国際的な観点からも公共政策の研究・教育ができる者。
  - 3) 博士学位取得者もしくはそれと同等以上の研究業績があること。
  - 4) 非常勤講師以上の教育歴を有することが望ましい。
6. 採用予定日 2019年9月1日
7. 提出書類

以下の応募書類を [https://www.wasedapse.jp/en/fpse2/eng\\_input.php](https://www.wasedapse.jp/en/fpse2/eng_input.php) にて提出してください。

「Application Category」では、“Public Policy (Empirical Economics)” を選んでください。

「References」では、応募者に関して問合せのできる方2名の氏名、所属、職名、連絡先（E-mailアドレス）を記入してください。

「Application Documents」を添付する際には、次の要領に従い、全てPDFファイルとしてアップロードしてください。

  - 1) 応募用紙（Cover Letter）（添付先：(1) Application Form/Cover Letter）  
所定様式をダウンロードの上、記入すること。
  - 2) 履歴書・教育研究業績（添付先：(2) Curriculum Vitae with a list of academic/professional accomplishments）  
（日本語または英語。書式自由。または所定様式をダウンロードの上、記入要領を参照して記入すること）

3) 職務経歴書 (これまで担当した主な教育及び専門実務の内容および実績を具体的に説明して下さい(書式自由。日本語または英語で A4 サイズ 1 ページ程度)) (添付先: (3)- Additional application material 1)

4) 「公共政策」に関する教育計画書 (1000 字程度 (日本語) または 500 語程度 (英語)。書式自由) (添付先: (3)- Additional application material 2)

5) 主要業績 3 点 (添付先: (3)- Additional application material 3)  
3 点を一つの PDF ファイルにまとめて、提出すること。

また、研究業績として印刷物 (書籍ないし書籍の草稿など) を提出する場合は、1 部 (コピー可) を簡易書留等の発送記録が残る方法によって、締切日までに以下の宛先に送付すること (締切日の消印有効)。

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

早稲田大学政治経済学術院長 宛

※封筒の表に「公共政策 (実証経済学) 担当教員応募書類在中」と朱書の上、簡易書留等の発送記録が残る方法で郵送ください。

※原則として応募書類は返却しません。

6) 主要業績 3 点の概要書 (業績 1 点につき 600 字程度 (日本語) または 300 語程度 (英語) にまとめること。書式自由) (添付先: (3)- Additional application material 4)

7) 博士学位取得証明書または学位記のコピー (添付先: (3)- Additional application material 5)

8. 応募締切 2018 年 10 月 1 日 (月) 13 時 (日本時間)  
(応募者には、メールにて受領通知をお送りします。)

9. 選考過程 第一次選考 (書類審査)、第二次選考 (模擬講義、研究報告、面接審査) 及び第三次選考 (役職者面接審査)  
※第一次選考通過者に対して、第二次選考予定をお知らせします。

10. 問い合わせ (E-mail にて) E-mail: [pse-hr-pubpol-econ@list.waseda.jp](mailto:pse-hr-pubpol-econ@list.waseda.jp)

早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人物審査において、国籍、性別、信条、障がいなどを理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。